

小泉と東京センチュリーの協業による
小泉中央/城北営業所への助成金を活用した太陽光発電設備の導入について

当社は、東京センチュリー株式会社(本社:東京都千代田区、以下「東京センチュリー」と共同で、東京都地球温暖化防止活動推進センター(愛称「クール・ネット東京」)が募集した「地産地消型再エネ増強プロジェクト(都内設置)^{※1}」の助成金を活用し、当社の子会社である株式会社小泉中央/城北営業所(以下「城北営業所」)の営業所屋根に自家消費型の太陽光発電設備を導入いたしましたので、お知らせいたします。

当社は、温室効果ガスの排出削減を目的に各営業所およびプロストック^{※2}店舗の屋根への太陽光設備設置を推進しております。

本件は、その活動をより推進するために助成金を活用し、自家消費型の太陽光発電設備を城北営業所の営業所屋根に導入した、当社と東京センチュリーの協業事例であります。

【概要】

発電規模	太陽電池モジュール:20.50kW(410W モジュール×50 枚) パワーコンディショナー:19.1kW(4.4kW×3 台、5.9kW×1 台) 蓄電池:16.4kWh(16.4kWh×1 台)
設置場所	東京都北区豊島 2-18-7 株式会社小泉中央/城北営業所
導入効果	年間 CO ₂ 削減量:8,620 kg-CO ₂ 約 99.0%(前年対比)の購入電気使用量を削減
省エネルギー対策の 取組内容	地産地消型再エネ増強プロジェクト(都内設置)を活用して 株式会社小泉中央/世田谷営業所、城南営業所、株式会社小泉多摩/昭島営業所、八王子営業所においても自家消費型の太陽光発電設備を導入しております。 その他にも、重金属の土壤汚染を浄化する植物を利用した「ファイトレメディエーション技法 ^{※3} 」で、環境に優しい土壤浄化対策も行っております。

今後とも当社は、政府・自治体の補償制度や助成金などの各種制度を活用するなど、お客さまのニーズを的確にとらえた金融・サービスを提供することにより、持続可能な循環型経済社会ならびに脱炭素社会の実現に貢献する取り組みを推進してまいります。

※1 東京都内に地産地消型再生可能エネルギー発電等設備または再生可能エネルギー熱利用設備を設置する事業者に対して、当該設備の設置に係る経費の一部を助成することにより、温室効果ガスの排出削減および電力系統への負荷軽減を図ること等を目的とするプロジェクト

ご参考:地産地消型再エネ増強プロジェクト(都内設置)

<https://www.tokyo-co2down.jp/subsidy/chisan-zokyo>

※2 当社が手掛ける住宅設備関連材料の卸売店

※3 植物を用いて金属汚染を低減・除去する技術

以上